

## 追加IDリクエストの設定

追加IDのリクエストを設定するには、次のいずれかの役割が必要です。

- 一般システム管理者 - 有効化、無効化、編集
- フルフィルメント管理者 - 有効化、無効化、編集

## 概要

図書館は、置きリクエストに割り当てられる追加IDの接頭辞と最大値を設定できます。

このページにアクセスするには、[\[設定\]](#) > [\[フルフィルメント\]](#) > [\[追加ID設定のリクエスト\]](#)の順に移動してください。

追加のID設定をリクエストする

## 追加IDリクエストの設定

シーケンス、つまり最大数まで続く実行番号を設定できます。最大数に達すると、シーケンスは開始位置に戻ります（下記シーケンス開始を参照）。

- **ID生成のサポート** - ID生成を有効化します。デフォルトでは無効化されています。
- **最大数** - 数値シーケンスの最大数を設定します。シーケンスが最大数に達すると、シーケンス開始値に自動的にリセットされます（手動でリセットしない限り）。最大数値の例は - 9999 です。
- **方法** - シーケンスに使用する方法を設定します。
  - 接頭辞 + シーケンス - これを選択すると、シーケンスの前に含める接頭辞 (以下の接頭辞を参照) を追加できます。
  - なし - これを選択すると、接頭辞フィールドは無効化されます。
- **パディング** - シーケンスの数値部分で許可される最大桁数 (数字のみ) です。パディング = 5 の場合、数値には5桁が含まれます。
  - 例1: 最大数が 999 に設定され、パディングが 3 の場合、999 の次は 001 になります。
  - 例2: 最大数が 9999 に設定され、パディングが 5 の場合、09999 の次は 00001 になります。
  - 例3: 最大数が9999に設定され、パディングが 3 の場合、999 の次は 001 になります。
- **シーケンス開始** - シーケンスの初期値です。

- 接頭辞 - これは接頭辞方法を選択した場合にのみ利用可能です。数字、文字、または記号 (-、/、# など)のいずれかになります。

---

## Note

パディングは最大数の桁数以上にご勧めします。

---

---

## 例

### シーケンス

- 方法: 接頭辞 + シーケンス
- 接頭辞: REQ-
- 最大数: 9999
- シーケンス開始: 1000
- パディング: 5

### 追加IDの出力

1. REQ-01000
2. REQ-01001
3. REQ-01002
4. ....003